

オオムラサキふれあい会

～2026年6月15日(月)～

飛鳥里山クラブの皆さんが大切に育ててくださっている国蝶「オオムラサキ」とのふれあい会に甘樫丘に行ってきました。

「オオムラサキ」とふれあうことをねらいとして全園児が飼育小屋の中を見学し、1人1匹ずつ放蝶体験をさせていただきました。



まずは、里山クラブのみなさんから紙芝居「オオムラサキのオーちゃんのひみつ」を読んでもらいました。

青がオスやー！



オスとメスの違いについてのクイズもありました。

青がオスで茶色がメス。

正解している子も多く、里山クラブのみなさんもびっくりされていました。



ちょっと怖いなあ、



すみれ、ちゅうりっぷ、たんぽぽに分かれて放蝶する際、怖がる子もいましたが、しっかりと蝶をつかんでいました。すみれ組やちゅうりっぷ組ではオスや！メスや！とさっそくオスメスの区別に気づいている子もいました。

飛んだー！！

放蝶後は教師や友達と一緒に蝶の様子を見たり、成虫やさなぎを見たりしていました。



子どもたちは紙芝居や里山クラブの皆さんなどを通してオオムラサキに興味をもってふれあい、楽しくふれあい会に参加することができました。また、お土産としていただいたオオムラサキの写真が入っている缶バッジを嬉しそうに持って帰っていました。

里山クラブの皆さん、本当にありがとうございました！！

